

# 防コミの歩き方



## いざ、地域おたすけガイド作成へ!

### ●防災福祉コミュニティのはじまり

小部東防災福祉コミュニティは小部東小学校区（鈴蘭台北町・鈴蘭台東町・中里町）で組織され、平成13年12月10日に結成し翌年10月6日にはじめての総合訓練をおこないました。



小部東小学校ではじめての総合訓練

### ●活動の取り組み

毎年、訓練には多くの住民が参加しますが総合訓練や各町ブロック訓練では水道局と連携した東小部配水池での給水訓練や増水による水害等が発生した場合の水防活動訓練を実施しています。参加者は「ナイロン袋を利用してこんなことができるんだ」と驚いています。



ナイロン袋を使った給水訓練

### ●地域おたすけガイド作成へのきっかけ

平成16年の防災マップの作成時、危険区域・危険場所等を記し作成しました。しかし、当防災福祉コミュニティにあっても近年、一層の少子高齢化など状況が変化しています。これに少しでも適応した判断ができるよう見直しを図らなければならないと考えていた時に北消防署地区担当者の方より地域おたすけガイドの話をいただきました。

### ●地域問題の解決に向けて

当防災福祉コミュニティでは、小部東小学校・小部児童館・地区民生委員・ふれあいのまちづくり協議会の協力を受け、要援護者の支援活動に取り組んでいます。しかし、今後は定年延長等による人手不足にどのように対応していくのかが一番の問題になると考えています。様々な問題を抱えるうえで、少しでも解決できるよう地域おたすけガイドに反映していくことができればと考えています。

（小部東防災福祉コミュニティ  
委員長 小川柳太）



市民防災リーダー指導による放水訓練